

ほっかいどう ぎかい ぶんきょう いいんかい うちうみ いいんちよう かいだん

北海道議会 文教委員会 内海委員長との会談

—2007年9月5日午後5時～

くどう きょうどう だいひょう しみず じむきょく ちよう いずみ しらくら さかい もり みぞぐち まるやま

「つくる会」からは、工藤共同代表、清水事務局長ほか泉、白倉、境、森、溝口、丸山が、
えんゆうじゅく いのうえ じむきょく ちよう しゅつせき うちうみ ひでのり ぶんきょういんちよう ちば ひでもり いいん
遠友塾から井上事務局長のあわせて9人が出席。内海英徳文教委員長と千葉英守委員(いづれ
じみんとう おうたい
も自民党)が応対してくれました。

さいしよに くどう だいひょう こうもく ようぼう しょ ていしゅつ こうりつ やかん ちゅうがくせつち ひつよう せい

最初に工藤代表が5項目の要望書を提出。このうち公立夜間中学設置の必要性について、
せんそう しょじじよう まな ひと きやく あつかい ふ どうこう そつぎょうしゅうしよ
戦争など諸事情で学べなかった人はもちろん、お客さん扱いや不登校などで卒業証書をただもらっ
ただけという人が実社会に出て通用せず、子供を持っても教えられないことで勉強し直したいと思っ
ただけという人が実社会に出て通用せず、子供を持っても教えられないことで勉強し直したいと思っ
ても、学ぶところがない。

いままな ひと なん はいりよ さいきん ちゅうごく きこく しじよ しんと にち ひと ふ

今学びたい人への何の配慮もない。最近是中国からの帰国子女や新渡日の人たちも増え、
ことば かべ ひ よぎ じつたい じんかん かつどう げんかい こうりつ こう
言葉の壁から引きこもりを余儀なくされているのが実態で、民間での活動には限界にある。公立校
でき じしゅ ちゅうがく りょうりん こた ぐたいれい だ
が出来れば、自主中学と両輪でいろんなケースに応じていかれるのではないかと、具体例を出し
ながら背景を説明しました(これまで要望書を出してきたところへの説明と同じです)。

きょうしつ かくほ せつじつ もんだい がっこう きょういく でき ぶぶん じんかん にな

清水事務局長も、教室の確保が切実な問題なこと、学校教育で出来ない部分を民間が担って
じつじよう うった あさひかわ じしゅ やかん ちゅうがくせつりつ うご どう やくわり
いる実情を訴えました。そして、旭川で自主夜間中学設立の動きがあることをもとに、道の役割と
おな くろう かさ きょうしつかくほ じゅこう せい しゅうがくえんじよ どう
して、17年間の遠友塾と同じ苦労を重ねないための教室確保や、受講生への修学援助など、道
きょういくぎょうせい なん きじゆん も ねが
の教育行政として何らかの基準を持つてのバックアップをお願いしました。

かね でき こうてき しよるい まどぐち かんぼん ふ

また、「お金をかけないで出来ることから」のケースとして、公的書類や窓口看板のふりがな振り
ようせい し こうしよう しりつ びょういん しんりょうもうしこみしよ つ かいぜん おこな まどぐち
を要請。市との交渉では市立病院の診療申込書にふりがなを付ける改善が行われたこと、窓口
つ かくだい せつち けんどう はな どうりつ びょういん
にふりがな付きの拡大モデル設置を検討してくれることになったことなどを話し、道立病院などで
かいぜん はいりよ ねが
も改善への配慮をお願いしました。

じつたい にんしき うと べん ねんだい ひと

内海委員長からは実態の認識に疎かったことの弁があり、遠友塾でどのような年代の人たちが
まな ちゅうごく きこく しゃ じつたい こうし じんよう しつもん
学んでいるのか、中国からの帰国者などの実態、講師の陣容などの質問がありました。

はじ ようせい う きほん てき さつぼろし もんだい し じじよう き

そして ①初めてこうした要請を受けた。基本的には札幌市の問題となるので、市の事情を聞き
けんどう すす いま したんどく かんが おおどおりしやう あとち りよう
ながら検討を進めたい ②今のところ市単独では考えていないだろう。大通 小跡地の利用
てい じ せい こうこう なか けんどう おも こ じん てき おも
(定時制高校)の中で検討しているかと思う。できればいいなと個人的には思っている。

かいとう
—など回答？ をいただきました。(ぶんせき 丸山)